

受験番号

氏名

「建築計画」は問1～問4までの全4問です。試験問題は1ページあります。解答用紙は3枚使います。問1～問2は解答用紙1枚目、問3は解答用紙2枚目、問4は解答用紙3枚目を使用してください。それぞれの設問の問題文をよく読み、指示に従って解答してください。他の科目と同じ解答用紙には解答しないでください。解答用紙には解答した問番号がわかるように、解答用紙に記入してください。採点時に問番号がわからない解答は0点となります。

問1 ※解答用紙1枚目を使用

建築物のライフサイクルコスト（LCC）について、以下の問いに答えなさい。

- (1) LCCの算出方法を具体的な費目を含めて説明せよ。
- (2) LCCの効果的な低減方法を論理的に説明せよ。

問2 ※解答用紙1枚目を使用

CLT工法について、以下の問いに答えなさい。

- (1) CLTとはどのような建材かを説明せよ。
- (2) この工法のメリットとデメリットについて、工期、コスト、耐震性、耐火性の観点から具体的に説明せよ。

問3 ※解答用紙2枚目を使用

集合住宅の間取りの型の一つである公営住宅標準設計51C型について、以下の問いに答えなさい。

- (1) 51C型の平面プランをフリーハンドで作図せよ。
- (2) 51C型が生まれるに至った背景を具体的に説明せよ。
- (3) 51C型がわが国における集合住宅設計に与えた影響を論じよ。

問4 ※解答用紙3枚目を使用

令和5年12月に空家等対策の推進に関する特別措置法の一部が改正された。そこで、以下の問いに答えなさい。

- (1) 改正された背景には「特定空家」が深く関係するが、その用語の意味を説明せよ。
- (2) 改正内容の三本柱の一つ「活用拡大」について、自治体や所有者等へのサポート体制を強化するために、空家等管理活用支援法人制度が創設された。ここで空家管理活用支援法人の役割とはどのようなものか。具体的に説明せよ。
- (3) 我が国における空家等管理活用支援法人、あるいは空家活用団体の具体例を一つ挙げて、それらの取り組みの内容と特徴を説明せよ。